

建設業等の建設機械の保有状況（その2）

1. まえがき

我が国の建設産業における建設機械の保有状況の変化は、建設の生産性に大きな係わりを有する。

それは建設投資と建設機械の購入台数が比例することに現れているが、近年の公共投資の抑制及び民間投資の低迷から、購入台数の激減、保有台数の減少、そして建設業とリース業の保有する建設機械の構成、台数の占有割合に変化が出ている。

今回は経済産業省と、国土交通省とが共管で、実施している建設機械の動向調査（平成17年度建設機械動向調査報告）をもとに、その動向を報告する。

2. 調査の概要

建設機械動向調査は、統計調査調整法に基づく承認統計として昭和50年から実施しているもので、建設業等の建設機械の保有状況を把握することを目的としている。

調査方法は、建設機械を製造・販売している製造業者及び国産機械又は、輸入機械を販売している商社を対象として、年度毎の販売台数及びアフターサービスのために管理している機械の台数を調査し、販売台数、保有台数（推定台数）を求めるもので隔年毎に行われている。

3. 建設機械の購入及び推定保有台数の動向

(1) 購入台数

平成17年度の建設機械の購入台数は全国で96,349台で前回比10.6%増となっている。

これを工事用種類に見てみると土工機械63,289台（13%増）、運搬機械3,304台（12.7%増）、基礎工事用機械330台（2.7%減）、せん孔機械1,753台（50.6%減）、整地・転圧機械1,822台（28.5%減）、コンクリート・アスファルト機械4,983台（12.3%増）、トンネル掘削機68台（45.6%減）、その他の機械20,800台（21.2%増）となり種類別に増減差が著しい。

購入台数を業種別に見てみると、建設業20,726台（5.2%減）、リース業46,703台（48.7%増）、官公庁651台（48.3%減）、その他22,943台（0.3%増）となっておりリース業が大幅に増加していることが特徴である（表—1）。

(2) 主要建設機械の推定保有台数

主要建設機械の保有台数は全体で958,372台（11.4%減）となっている。主要機械の内訳を見ると、履带式ブルドーザ（ハンドガイ

ドを除く）53,223台（24.3%減）、油圧式ショベル系掘削機（ハンドガイドを除く）681,736台（10.9%減）、履带式トラクタショベル9,934台（37.4%減）、車輪式トラクタショベル158,980台（1.9%増）、油圧式トラッククレーン17,849台（46.6%減）、機械式トラッククレーン131台（79.3%減）、ホイールクレーン（ラフテレーンクレーン含）36,519台（9.4%減）となっている（図—1）。

また保有台数の業種別に見ると、建設業404,645台（19.6%減）、リース業等319,731台（2.7%減）、官公庁等12,071台（8.1%減）となっている。

さらに業種別の保有台数のシェアを見ると、建設業が42.2%（前回46.5%）、リース業等33.4%（30.4%）、官公庁等1.3%（1.2%）となっている（表—2）。

(3) 主要建設機械の保有台数の推移

主要建設機械の保有台数は平成11年度をピークに減少しており、平成17年度には96万台弱になっている。この傾向は建設投資額が減少を続ける限り続くものと思われる。

(4) 環境対策型建設機械

環境対策型建設機械は超低騒音型機械170,170台（8.9%増）、低騒音型機械339,060台（13.9%減）、排ガス対策型機械507,806台（0.1%減）となっており、全体の保有台数が11.4%減少する中で環境対策型建設機械に移行していることが分る（表—3）。

4. おわりに

建設投資と建設生産性に直結する建設機械の保有量には相関があり、平成17年度の建設機械動向調査においても建設投資の減少傾向を反映している。今回調査の傾向および特徴をまとめると次のようになる。

- ①我が国の建設機械保有量の減少は、まだ当分続きそうである。
- ②建設投資と建設機械保有量のピーク時期には7年程度のタイムラグがあるが、下げ止まりの傾向ははまだ見えていない。
- ③主要建設機械であるショベル系掘削機において、販売台数の増加に対し保有台数が減少していることに注目すると、海外の中古車需要が国内の更新需要を喚起し保有数を調整するきっかけを作っている面がある。
- ④ミニバックホウ（0.2m³以下）はリース化が進んでいる。
- ⑤ブルドーザの保有は建設業が約6割を占めるが、大規模土工事の減少によりその保有量も減少している。
- ⑥履带式トラクタショベルは車輪式に置換わっている。
- ⑦環境対策機械は「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律」

統計

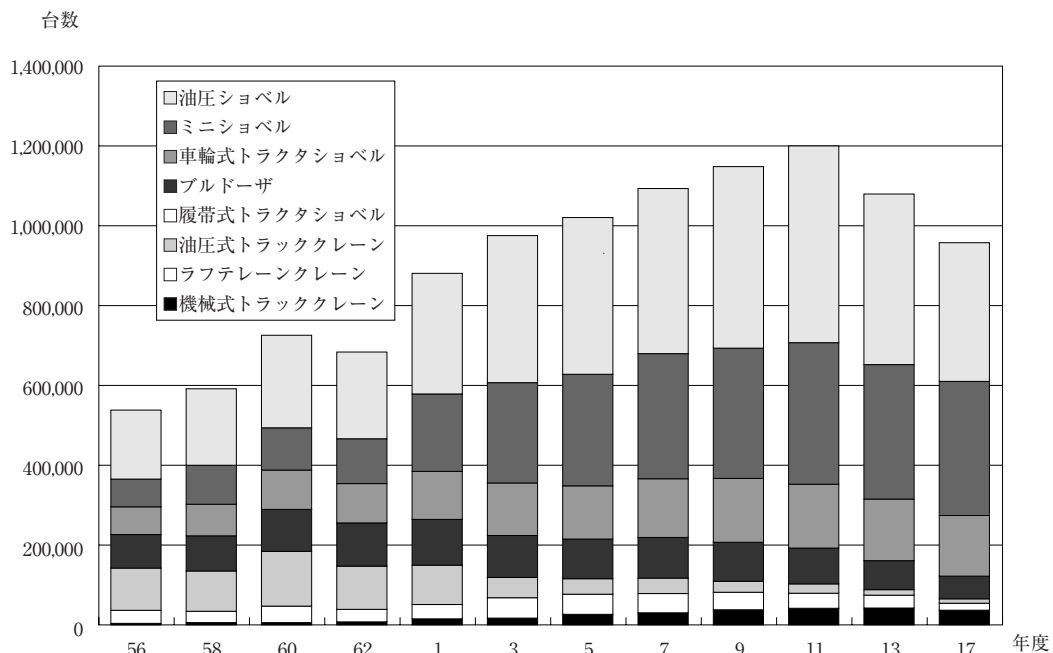
表一 建設機械購入の業種比率 (全国)

分類	機械名		コード	業種別購入台数											
	規格	区分		販売台数	建設業		リース業等		官公庁等		農林水産業		採石・砂・砂利・玉石採取業		
					台数	%	台数	%	台数	%	台数	%	台数	%	
土 工 機 械	履帯式ブルドーザ (ハンドガイドを除く)	ブレード付	3-10 t 未満	012	565	139	24.6%	325	57.5%	5	0.9%	17	3.0%	15	2.7%
		整備重量	10-20 t	013	176	63	35.8%	72	40.9%	4	2.3%	1	0.6%	15	8.5%
			20t 以上	014	260	150	57.7%	36	13.8%	0	0.0%	0	0.0%	31	11.9%
		計			1,001	352	35.2%	433	43.3%	9	0.9%	18	1.8%	61	6.1%
	油圧式 ショベル系掘削機 (ハンドガイドを除く)	標準バケット	0.2 m³ 未満	041	25,277	7,763	30.7%	14,271	56.5%	73	0.3%	568	2.2%	97	0.4%
		平積容量	0.2-0.6 m³	042	15,455	3,920	25.4%	8,950	57.9%	48	0.3%	370	2.4%	97	0.6%
			0.6 m³ 以上	043	11,205	3,177	28.4%	4,934	44.0%	20	0.2%	63	0.6%	855	7.6%
		計			51,937	14,860	28.6%	28,155	54.2%	141	0.3%	1,001	1.9%	1,049	2.0%
	機械ロープ式 ショベル系掘削機 (クローラークレーンを含む)	標準バケット	0.6-1.2 m³ 未満(20-40t 未満)	051	99	7	7.1%	80	80.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		平積容量 (最大 吊り上げ能力)	1.2-2.0 m³(40-60 t)	052	37	19	51.4%	3	8.1%	2	5.4%	0	0.0%	0	0.0%
			2.0 m³ 以上(60 t 以上)	053	147	54	36.7%	60	40.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		計			283	80	28.3%	143	50.5%	2	0.7%	0	0.0%	0	0.0%
履帯式トラクタショベル 車輪式 トラクタショベル	標準バケット	0.6 m³ 未満	071	4,785	639	13.4%	1,446	30.2%	79	1.7%	832	17.4%	31	0.6%	
		0.6-3.6 m³	072	4,768	981	20.6%	570	12.0%	155	3.3%	491	10.3%	298	6.3%	
	山積容量	3.6 m³ 以上	073	495	81	16.4%	25	5.1%	3	0.6%	1	0.2%	218	44.0%	
		計			10,048	1,701	16.9%	2,041	20.3%	237	2.4%	1,324	13.2%	547	5.4%
合 計				63,289	16,997	26.9%	30,772	48.6%	392	0.6%	2,343	3.7%	1,658	2.6%	
運 搬 機 械	公道外用ダンプトラック		081	263	100	38.0%	16	6.1%	0	0.0%	0	0.0%	74	28.1%	
	油圧式 トラッククレーン	最大吊上能力	5 t 未満	101	270	38	14.1%	37	13.7%	5	1.9%	0	0.0%	1	0.4%
		5-40 t	102	19	19	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
			40 t 以上	103	67	50	74.6%	17	25.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	計			356	107	30.1%	54	15.2%	5	1.4%	0	0.0%	1	0.3%	
	機械式トラッククレーン		111	9	0	0.0%	1	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	ホイールクレーン (ラフテレーン クレーンを含む)	最大吊上能力	20 t 未満	115	614	306	49.8%	300	48.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		20 t 以上	116	1,007	477	47.4%	523	51.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	
	計			1,621	783	48.3%	823	50.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	
	不整地用運搬車	最大積載量	1 t 以上	117	1,055	104	9.9%	857	81.2%	10	0.9%	30	2.8%	1	0.1%
合 計				3,304	1,094	33.1%	1,751	53.0%	15	0.5%	30	0.9%	77	2.3%	
基 礎 工 事 用 機 械	振動バйдライドライバ		131	3	1	33.3%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	アースオーガ		141	128	72	56.3%	50	39.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	大口径掘削機 (ベントリバース、アースドリル)		151	32	28	87.5%	4	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	油圧ハンマ		153	1	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	油圧式杭圧入引抜機		155	59	57	96.6%	1	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	地盤改良機械		157	107	107	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	合 計			330	266	80.6%	56	17.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
せん 孔	大型ブレーカ	油圧式	161	1,750	37	2.1%	304	17.4%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.2%	
	クローラードリル		171	3	1	33.3%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	合 計			1,753	38	2.2%	306	17.5%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.2%	
整 地 ・ 転 圧 機 械	モーターグレーダ (除雪グレーダを含む)	ブレード長	3.6 m 未満	181	73	28	38.4%	35	47.9%	3	4.1%	0	0.0%	0	0.0%
		3.6 m 以上	182	48	11	22.9%	2	4.2%	28	58.3%	0	0.0%	0	0.0%	
		計			121	39	32.2%	37	30.6%	31	25.6%	0	0.0%	0	0.0%
	ロードローラ (搭乗形自走式) (マカダム、三輪タンDEM)	自重 (ウエイトなし)	191	86	30	34.9%	53	61.6%	1	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	
	タイヤローラ (搭乗形自走式)	自重 (ウエイトなし)	201	333	92	27.6%	234	70.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	
	振動ローラ(コンパ インドローラを含む)	搭乗形自走式	211	1,282	275	21.5%	959	74.8%	2	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	
合 計				1,822	436	23.9%	1,283	70.4%	34	1.9%	0	0.0%	1	0.1%	

統計

分類	機械名		コード	業種別購入台数												
				規格		販売台数	建設業		リース業等		官公庁等		農林水産業		採石・砂・砂利・玉石採取業	
				区分			台数	%	台数	%	台数	%	台数	%	台数	%
コンクリートプラント	型式	重力式	221	4	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
		強制練式	223	29	6	20.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	計			33	6	18.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	コンクリートフィニッシャー		231	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	コンクリートミキサ		232	7	6	85.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	トラックミキサ (アジテートトラックを含む)		241	4,190	67	1.6%	4	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.0%		
	型式	定置式	251	21	4	19.0%	4	19.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
		車両搭載式	252	215	208	96.7%	2	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	計			236	212	89.8%	6	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	アスファルトプラント		261	3	3	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
最大舗装幅	3.5m 未満	271	139	34	24.5%	71	51.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%			
	3.5m 以上	272	375	101	26.9%	159	42.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%			
	計		514	135	26.3%	230	44.7%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.4%			
合計			4,983	429	8.6%	240	4.8%	0	0.0%	0	0.0%	4	0.1%			
トンネル掘削機	全断面トンネル掘進機		281	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	シールド掘進機		282	44	44	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	小口径管推進機		283	24	24	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	自由断面トンネル掘進機		284	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	トンネルジャンボ		285	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	合計			68	68	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
その他の機械	大型コンプレッサ (15kw 又は 20PS 以上)	可搬式	291	4,512	555	12.3%	3,364	74.6%	23	0.5%	7	0.2%	13	0.3%		
		半可搬式														
	大型発動発電機 (15kw 又は 60Hz 以上)	可搬式	301	7,983	724	9.1%	5,992	75.1%	91	1.1%	38	0.5%	31	0.4%		
		半可搬式														
	ロータリ除雪車	搭乗形	311	150	0	0.0%	0	0.0%	41	27.3%	0	0.0%	0	0.0%		
	路面清掃車	搭乗形	321	95	18	18.9%	1	1.1%	29	30.5%	0	0.0%	4	4.2%		
	路面切削機		331	29	20	69.0%	6	20.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	高所作業車	トラック架装のもの	341	2,933	0	0.0%	447	15.2%	4	0.1%	0	0.0%	0	0.0%		
		その他のもの	342	4,847	9	0.2%	2,453	50.6%	17	0.4%	0	0.0%	2	0.0%		
		計		7,780	9	0.1%	2,900	37.3%	21	0.3%	0	0.0%	2	0.0%		
自走式破砕機	コンクリート・木材用	351	251	72	28.7%	32	12.7%	5	2.0%	9	3.6%	12	4.8%			
合計			20,800	1,398	6.7%	12,295	59.1%	210	1.0%	54	0.3%	62	0.3%			
総計			96,349	20,726	21.5%	46,703	48.5%	651	0.7%	2,427	2.5%	1,805	1.9%			

図一 1 主要建設機械の推定保有台数の推移



表一 2 主要建設機械の補正係数を用いた推定保有台数

分類	機械名	規格	区分	コード	推定保有台数	業種別推定保有台数									
						建設業		リース業等		官公庁等		その他		不明	
						台数	%	台数	%	台数	%	台数	%	台数	%
土工機械	履带式ブルドーザ (ハンドガイドを除く)	ブレード付 整備重量	3-10 t未満	012	36,853	23,268	63.1%	8,710	23.6%	654	1.8%	3,996	10.8%	225	0.6%
			10-20 t	013	8,687	5,203	59.9%	1,544	17.8%	462	5.3%	1,414	16.3%	64	0.7%
			20 t以上	014	7,683	4,181	54.4%	841	10.9%	188	2.4%	2,460	32.0%	13	0.2%
			計		53,223	32,652	61.3%	11,095	20.8%	1,304	2.5%	7,870	14.8%	302	0.6%
	油圧式 ショベル系掘削機 (ハンドガイドを除く)	標準バケット 平積容量	0.2 m³未満	041	333,129	127,193	38.2%	132,670	39.8%	2,220	0.7%	30,914	9.3%	40,132	12.0%
			0.2-0.6 m³	042	223,268	116,206	52.0%	82,177	36.8%	795	0.4%	11,857	5.3%	12,233	5.5%
			0.6 m³以上	043	125,339	60,001	47.9%	39,670	31.7%	240	0.2%	21,201	16.9%	4,227	3.4%
			計		681,736	303,400	44.5%	254,517	37.3%	3,255	0.5%	63,972	9.4%	56,592	8.3%
	履带式トラクタショベル 車輪式 トラクタショベル	標準バケット 山積容量	0.6 m³未満	061	9,934	6,497	65.4%	1,159	11.7%	302	3.0%	1,787	18.0%	189	1.9%
			0.6-3.6 m³	071	64,588	14,442	22.4%	14,535	22.5%	2,205	3.4%	23,171	35.9%	10,235	15.8%
			3.6 m³以上	072	86,155	32,372	37.6%	6,576	7.6%	4,196	4.9%	35,155	40.8%	7,856	9.1%
			計		158,980	47,980	30.2%	21,399	13.5%	6,460	4.1%	63,952	40.2%	19,189	12.1%
合計					903,873	390,529	43.2%	288,170	31.9%	11,321	1.3%	137,581	15.2%	76,272	8.4%
運搬機械	油圧式トラッククレーン※				17,849	5,517	30.9%	6,343	35.5%	624	3.5%	4,442	24.9%	923	5.2%
	機械式トラッククレーン			111	131	28	21.4%	21	16.0%	40	30.5%	27	20.6%	15	11.5%
	ホイールクレーン (ラフテレーンクレーンを含む) ※				36,519	8,571	23.5%	25,197	69.0%	86	0.2%	1,811	5.0%	854	2.3%
	合計					54,499	14,116	25.9%	31,561	57.9%	750	1.4%	6,280	11.5%	1,792
総計					958,372	404,645	42.2%	319,731	33.4%	12,071	1.3%	143,861	15.0%	78,064	8.1%

注) ※印は厚生労働省移動式クレーン設置台数を引用 (参考値)

表一 3 環境対策型建設機械及び超小旋回型機種の前年増減率

機械名	規格	区分	年度	推定保有台数 (A)	前年増減 (%)	環境対策型建設機械											
						超低騒音型建設機械				低騒音型建設機械				排出ガス対策型建設機械			
						機械台数 (B)		普及率 (B/A) (%)		機械台数 (B)		普及率 (B/A) (%)		機械台数 (B)		普及率 (B/A) (%)	
						第1次	第2次	第1次	第2次	第1次	第2次	第1次	第2次	第1次	第2次		
履带式ブルドーザ (ハンドガイドを除く)	ブレード付 整備重量	3-10 t未満	H15	41,337	- 16.5	0	0.0	13,277	32.1	7,136	510	17.3	1.2				
			H17	36,853	- 10.8	0	0.0	3,891	10.6	6,575	1,284	17.8	3.5				
		10-20 t	H15	9,550	- 38.1	0	0.0	0	0.0	2,073	80	21.7	0.8				
			H17	8,687	- 9.0	0	0.0	0	0.0	1,734	409	20.0	4.7				
		10-20 t	H15	8,072	49.4	0	0.0	0	0.0	1,605	272	19.9	3.4				
			H17	7,683	- 4.8	0	0.0	0	0.0	1,534	570	20.0	7.4				
		計		H15	58,959	- 16.2	0	0.0	13,277	22.5	10,814	862	18.3	1.5			
				H17	53,223	- 9.7	0	0.0	3,891	7.3	9,843	2,263	18.5	4.3			
油圧式ショベル系掘削機 (ハンドガイドを除く)	標準バケット 平積容量	0.2 m³未満	H15	355,798	6.2	136,753	38.4	85,030	23.9	138,938	65,527	39.0	18.4				
			H17	333,129	- 6.4	150,039	45.0	87,633	26.3	104,165	102,695	31.3	30.8				
		0.2-0.6 m³	H15	235,171	- 15.0	3,188	1.4	134,411	57.2	111,446	19,828	47.4	8.4				
			H17	223,268	- 5.1	4,870	2.2	114,041	51.1	100,012	37,900	44.8	17.0				
		0.6 m³以上	H15	131,628	- 14.4	4,747	3.6	81,044	61.6	54,920	23,271	41.7	17.7				
			H17	125,339	- 4.8	6,413	5.1	56,273	44.9	28,773	34,655	23.0	27.6				
		計		H15	722,597	- 5.6	144,688	20.0	300,485	41.6	305,304	108,626	42.3	15.0			
				H17	681,736	- 5.7	161,322	23.7	257,947	37.8	232,950	175,250	34.2	25.7			
履带式トラクタショベル	計		H15	11,571	- 27.1	0	0.0	—	0.0	92	0	0.8	0.0				
			H17	9,934	- 14.1	0	0.0	0	0.0	89	0	0.9	0.0				
車輪式トラクタショベル	標準バケット 山積容量	0.6 m³未満	H15	64,631	11.8	8,169	12.6	34,857	53.9	20,587	10,879	31.9	16.8				
			H17	64,588	- 0.1	7,714	11.9	21,659	33.5	15,158	14,367	23.5	22.2				
		0.6-3.6 m³	H15	76,133	- 16.9	1,270	1.7	20,308	26.7	27,797	2,101	36.5	2.8				
			H17	86,155	13.2	880	1.0	25,105	29.1	28,043	7,719	32.5	9.0				
		3.6 m³以上	H15	6,328	- 4.1	0	0.0	113	1.8	2,534	587	40.0	9.3				
			H17	8,237	30.2	0	0.0	196	2.4	1,937	1,422	23.5	17.3				
		計		H15	147,092	- 5.7	9,439	6.4	55,278	37.6	50,918	13,567	34.6	9.2			
				H17	158,980	8.1	8,594	5.4	46,960	29.5	45,138	23,508	28.4	14.8			
合計			H15	940,219	- 6.7	154,127	16.4	369,040	39.3	367,128	123,055	39.0	13.1				
			H17	903,873	- 3.9	169,916	18.8	308,798	34.2	268,020	201,021	31.9	22.2				

統 計

機械名	規格	区分	年度	推定保有台数(A)	前回は増減(%)	環境対策型建設機械							
						超低騒音型建設機械		低騒音型建設機械		排出ガス対策型建設機械			
						機械台数(B)	普及率(B/A)(%)	機械台数(B)	普及率(B/A)(%)	機械台数(B)		普及率(B/A)(%)	
										第1次	第2次	第1次	第2次
油圧式トラッククレーン	計	H15	18,054	- 46.0	0	0.0	1,872	10.4	0	0	0.0	0.0	
			H17	17,849	- 1.1	60	0.3	375	2.1	0	0	0.0	0.0
機械式トラッククレーン	計	H15	641	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0	0.0	0.0	
			H17	131	- 79.6	0	0.0	3	2.3	0	3	0.0	2.3
ホイールクレーン(ラフテレーンクレーンを含む)	計	H15	36,488	- 9.5	2,198	6.0	22,830	62.6	15,104	2,896	41.4	7.9	
			H17	36,519	0.1	194	0.5	29,884	81.8	12,455	6,307	34.1	17.3
合計		H15	55,183	- 25.8	2,198	4.0	24,702	44.8	15,104	2,896	27.4	5.2	
			H17	54,499	- 1.2	254	0.5	30,262	55.5	12,455	6,310	22.9	11.6
総計		H15	995,402	- 8.0	156,325	15.7	393,742	39.6	382,232	125,951	38.4	12.7	
			H17	958,372	- 3.7	170,170	17.8	339,060	35.4	300,475	207,331	31.4	21.6

(平成18年10月施行)によりバックホウ、ブルドーザ、トラックショベル、フォークリフト、農耕用トラクタなどが排出ガス基準適合車の使用が義務付けられたので普及率は急速に高まるともわれる。

「建設機械の動向調査報告」は、建築工事等に使用されている大型機械のデータが欠けるものの、我が国建設業の施工能力と施工体制を知るうえで基礎となる要素動向を表わしている。さらに注意深く分析すれば、建設事業に係る企業にとって有意義なものが得られるのではないだろうか。本調査結果が一層、活用されることを望みたい。

「建設機械施工ハンドブック」改訂3版

近年、環境問題や構造物の品質確保をはじめとする様々な社会的問題、並びにIT技術の進展等を受けて、建設機械と施工法も研究開発・改良改善が重ねられています。また、騒音振動・排出ガス規制、地球温暖化対策など、建設機械施工に関連する政策も大きく変化しています。

今回の改訂では、このような最新の技術情報や関連施策情報を加え、建設機械及び施工技術に係わる幅広い内容をとりまとめました。

「基礎知識編」

1. 概要
2. 土木工学一般
3. 建設機械一般
4. 安全対策・環境保全
5. 関係法令

「掘削・運搬・基礎工事機械編」

1. トラクタ系機械
2. ショベル系機械
3. 運搬機械
4. 基礎工事機械

「整地・締固め・舗装機械編」

1. モータグレーダ
2. 締固め機械
3. 舗装機械

● A4版/約900ページ

● 定価

非会員：6,300円(本体6,000円)

会員：5,300円(本体5,048円)

特別価格：4,800円(本体4,572円)

【但し特別価格は下記◎の場合】

◎学校教材販売

[学校等教育機関で20冊以上を一括購入申込みされる場合]

※学校及び官公庁関係者は会員扱いとさせていただきます。

※送料は会員・非会員とも沖縄県以外700円、沖縄県1,050円

※なお送料について、複数又は他の発刊本と同時申込みの場合は別途とさせていただきます。

●発刊 平成18年2月

社団法人 日本建設機械化協会

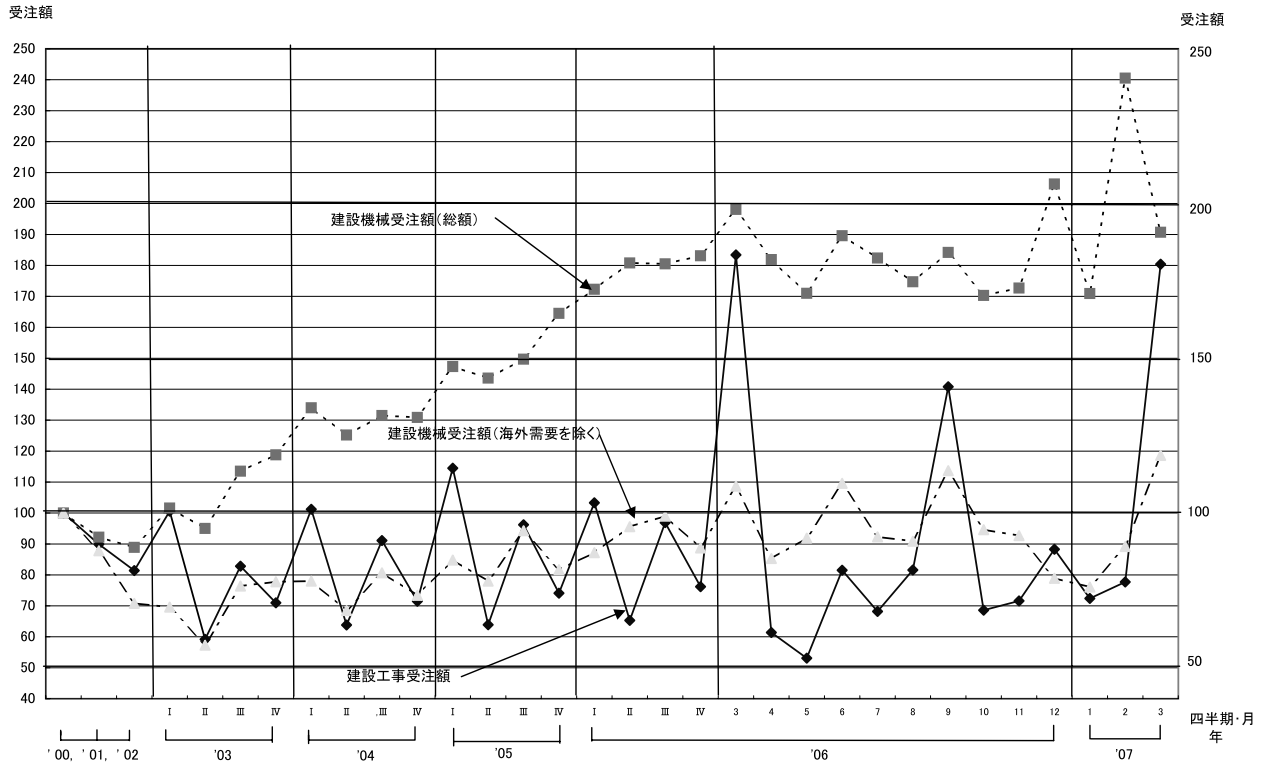
〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 (機械振興会館)

Tel. 03 (3433) 1501 Fax. 03 (3432) 0289 <http://www.jcmanet.or.jp>

統計 広報部会

建設工事受注額・建設機械受注額の推移

建設工事受注額：建設工事受注動態統計調査(大手50社) (指数基準 2000年平均=100)
 建設機械受注額：建設機械受注統計調査(建設機械企業数24前後) (指数基準 2000年平均=100)



建設工事受注動態統計調査 (大手50社)

(単位：億円)

年月	総計	受注者別						工事種別		未消化 工事高	施工高
		民間			官公庁	その他	海外	建築	土木		
		計	製造業	非製造業							
2000年	159,439	101,397	17,588	83,808	45,494	6,188	6,360	104,913	54,526	180,331	160,536
2001年	143,383	90,656	15,363	75,293	39,133	6,441	7,153	93,605	49,778	162,832	160,904
2002年	129,862	80,979	11,010	69,970	36,773	5,468	6,641	86,797	43,064	146,863	145,881
2003年	125,436	83,651	12,212	71,441	30,637	5,123	5,935	86,480	38,865	134,414	133,522
2004年	130,611	92,008	17,150	74,858	27,469	5,223	5,911	93,306	37,305	133,279	131,313
2005年	138,966	94,850	19,156	75,694	30,657	5,310	8,149	95,370	43,596	136,152	136,567
2006年	136,214	98,886	22,041	76,845	20,711	5,852	10,765	98,795	37,419	134,845	142,913
2006年3月	24,365	17,172	3,320	13,852	5,064	589	1,539	17,761	6,604	134,733	19,630
4月	8,153	6,597	1,922	4,675	893	425	237	6,069	2,085	137,143	9,045
5月	7,056	5,705	1,575	4,130	633	423	294	5,598	1,458	134,880	9,193
6月	10,826	7,713	1,933	5,780	1,721	553	839	8,375	2,451	134,201	12,015
7月	9,065	6,547	1,523	5,023	1,089	400	1,029	6,173	2,891	134,361	9,710
8月	10,839	7,771	2,005	5,766	1,680	487	901	8,215	2,624	134,977	10,074
9月	18,711	11,813	2,483	9,330	2,431	755	3,713	12,263	6,448	139,816	14,357
10月	9,118	6,942	1,475	5,467	1,436	415	326	6,619	2,499	139,021	10,083
11月	9,518	7,023	1,486	5,537	1,426	459	610	6,924	2,595	136,928	11,689
12月	11,736	9,052	1,751	7,302	1,623	530	531	8,740	2,997	134,845	13,775
2007年1月	9,624	7,694	1,684	6,011	1,240	425	265	7,477	2,148	133,681	10,210
2月	10,318	7,132	1,372	5,760	2,310	484	391	7,186	3,132	133,709	11,644
3月	23,973	17,208	3,001	14,206	4,385	708	1,672	16,871	7,102	—	—

建設機械受注実績

(単位：億円)

年月	00年	01年	02年	03年	04年	05年	06年	06年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	07年 1月	2月	3月
総額	9,748	8,983	8,667	10,444	12,712	14,749	17,465	1,609	1,478	1,389	1,540	1,482	1,419	1,496	1,383	1,403	1,676	1,388	1,954	1,549
海外需要	3,586	3,574	4,301	6,071	8,084	9,530	11,756	1,051	1,040	917	977	1,008	952	912	897	927	1,271	997	1,496	940
海外需要を除く	6,162	5,409	4,365	4,373	4,628	5,219	5,709	558	438	472	563	474	467	584	486	476	405	391	458	609

(注) 2000～2002年は年平均で、2003年～2006年は四半期ごとの平均値で図示した。
 2006年3月以降は月ごとの値を図示した。

出典：国土交通省建設工事受注動態統計調査
 内閣府経済社会総合研究所機械受注統計調査